平成27年度 地域情報化セミナー in KUMAMOTO

民間事業者と協力したICT街づくりの取組み

平成24年度総務省補正予算 ICT街づくり推進事業 唐津ブランド戦略支援型、防災・減災システム



佐賀県 唐津市 企画部 企画政策課 係長 牛草和人



佐賀県唐津市

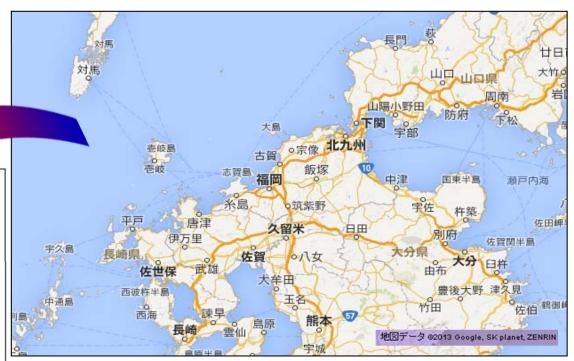
人 口:126,390人

世帯数:50,106世帯

(H27.10.1現在)

総面積:487.47 k m²





唐津市は、佐賀県の北西部に位置し、東部は福岡県、西部は伊万里湾を挟んで長崎県とそれぞれ境を接し、北部は玄界灘に面している。



風光明媚・白砂青松

美しく変化に富んだ自然と大陸との交流の歴史を背景に、産業・伝統文化が育つ。







(ヨット世界大会)



(旧唐津銀行)



(蕨野の棚田)



(旧高取邸)



(唐津くんち 11月2日~4日)



(虹の松原と唐津湾)



(佐賀牛)



(ハウスみかん)



(呼子 イカの活造り)



(七ツ釜)

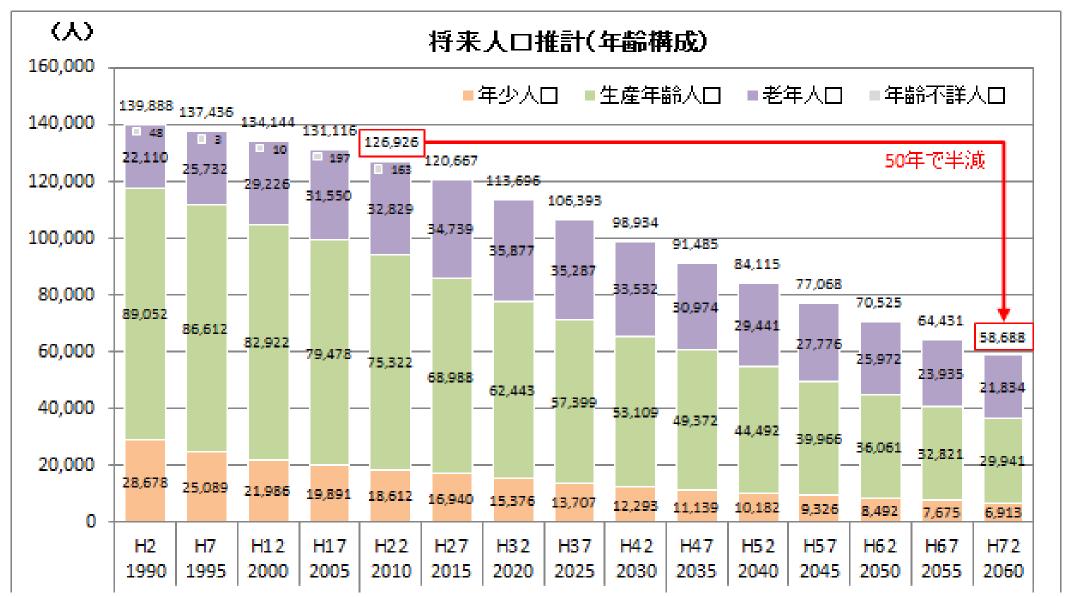


(唐津焼)

唐津市の課題



🧖 人口減少と高齢化



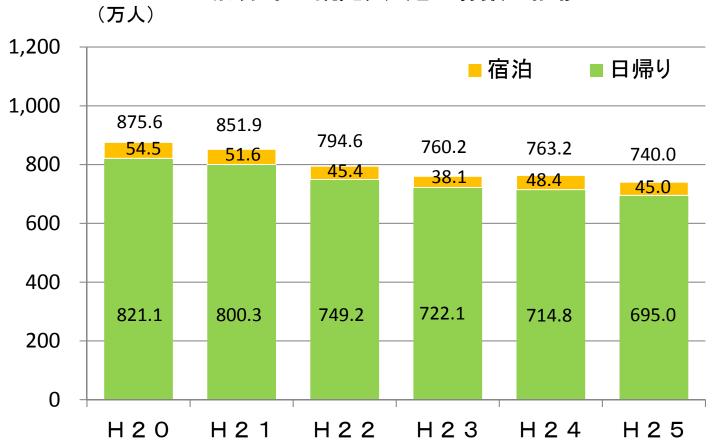
(平成24年度唐津市論点データ集より)



観光と唐津ブランド

唐津を訪れる観光客のほとんどは「日帰り観光」であり、そのうち 福岡県からの入込客数が、30%以上を占めている。

唐津市の観光入り込み客数の推移



(佐賀県観光客動態調査より)

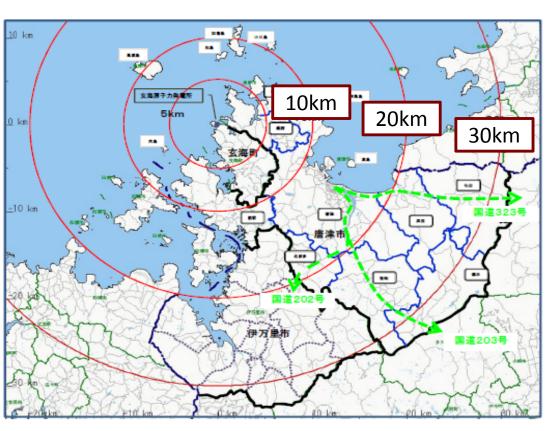


防災の意識

大雨や台風による災害



九州電力玄海原子力発電所から30km圏内



"もしも"のとき、市民は避難所や原子力避難ルートを把握しているか?

ICT街づくり推進事業とは



ICTスマートタウン先行モデルの構築

【地域実証プロジェクトの概要】

国内地域において、「ICTスマートタウン」の基本機能を有する ICTシステムを活用し、東日本大震災の経験を踏まえた災害に強い街づくりの実現、地域経済の活性化、雇用創出等、地域が抱える課題の解決に対するシステムの定量的評価、システムの利活用にかかる課題の明確化を行う事業

平成24年9月

「ICT街づくり推進事業」の提案公募 ⇒ 5事業が採択(応募55件)

【実施地域】

千葉県柏市、愛知県豊田市 東京都三鷹市、長野県塩尻市 静岡県袋井市

平成25年3月

「平成24年度補正予算 ICT街づくり推進事業」の提案公募

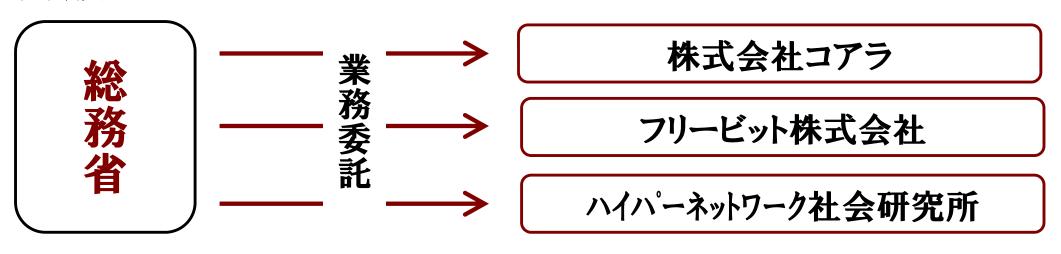
⇒ 21事業が採択(応募75件)



共同提案の枠組み

名 称	役割
唐津市	代表提案者、フィールド提供
株式会社コアラ	申請書作成、観光・ブランド・防災等事業
フリービット株式会社	高齢者見守り、唐津スマホ事業
九州大学	ビッグデータ分析等への助言
(公財)ハイハ゜ーネットワーク社会研究所	アンケート調査による事業評価

【採択後】



事業概要



事業の全体像

インターネットサイト・スマホアプリ



インターネットサイト・スマホアプリ

3防災マップ



- 4気象データ配信
- ⇒ 6サル位置情報配信 (農業利用の一環)

災害弱者対応

7高齡者支援

見守り事業、健康管理・相談

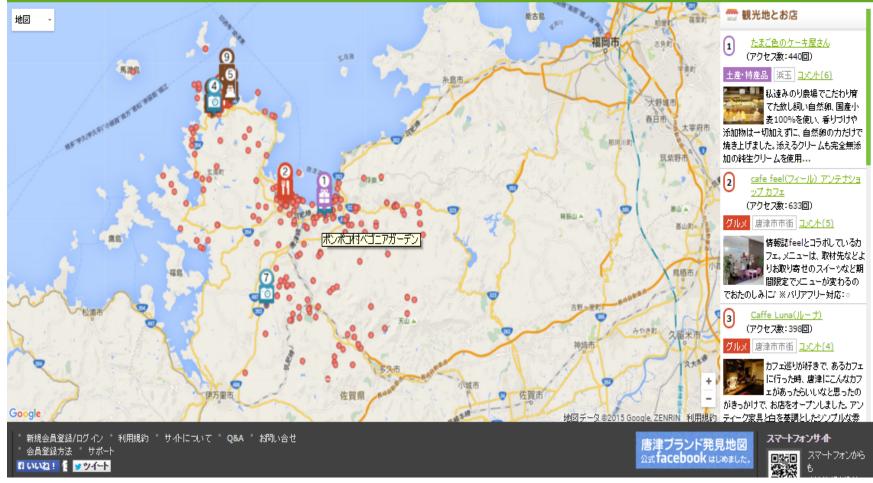
8唐津スマホ事業 スマホの普及促進



🏖 ① 唐津ブランド発見地図

無料スマホアプリ「唐ワンチェック」を配信。







としてログイン中

観光情報表示



投稿で発見共有



② 唐津ブランド認証



唐津ブランド戦略の情報発信機能を担う。

事業概要 について 推進体制 認証制度について 認証ブランド 匠の技 イベント・情報
--

<u>top</u> > 認証ブランド

▮認証ブランドのご紹介

□第1回認証品

□加工食品

□第2回認証品

□工芸品等

正品 □農林畜産品

□その他

検索

□水産品



001 唐津自然著



002 呼子夢甘夏



013 剣先イ力活き造り (呼子CAS)



③ 防災マップ









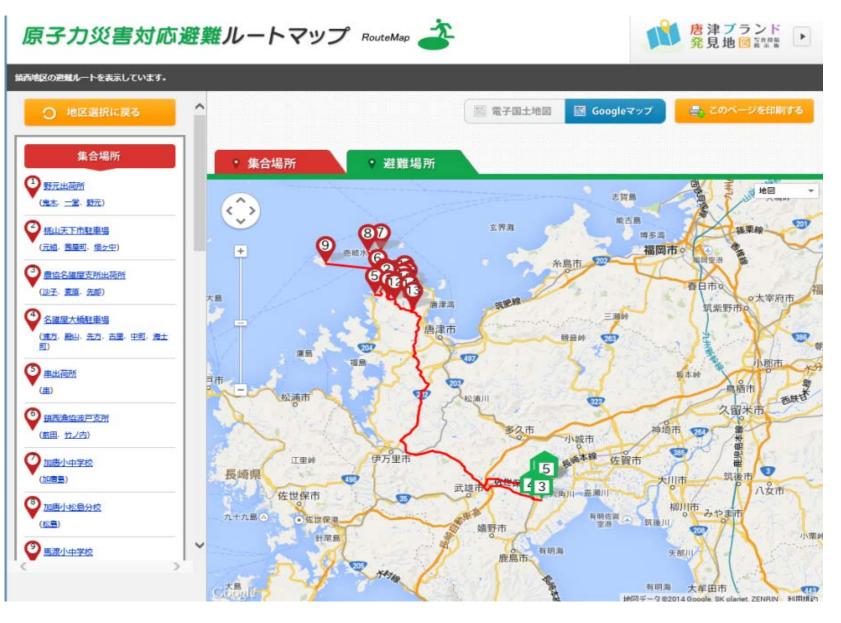








今までの紙地図をネット地図に。





周辺集合地表示



国土地理院地図 とGoogle使い分け



模擬 避難訓練

【仮定】

平成26年3月14日●●時●●分、福岡県西方沖を震源とする地震が発生し、唐津市内において、震度4を記録した。余震の危険性があるため、近くの避難所へ一時的な避難を促すべく、メールにより通知を行った。市内において、数か所、通行を制限する事象が発生している。

【訓練の方法】

市内3カ所から防災マップを使った避難を実施(市民、観光客)。

【ポイント】

- 避難者が、避難所の場所をスムーズに確認できるか。
- ・ 避難者が、最適なルートを通って避難できるか。





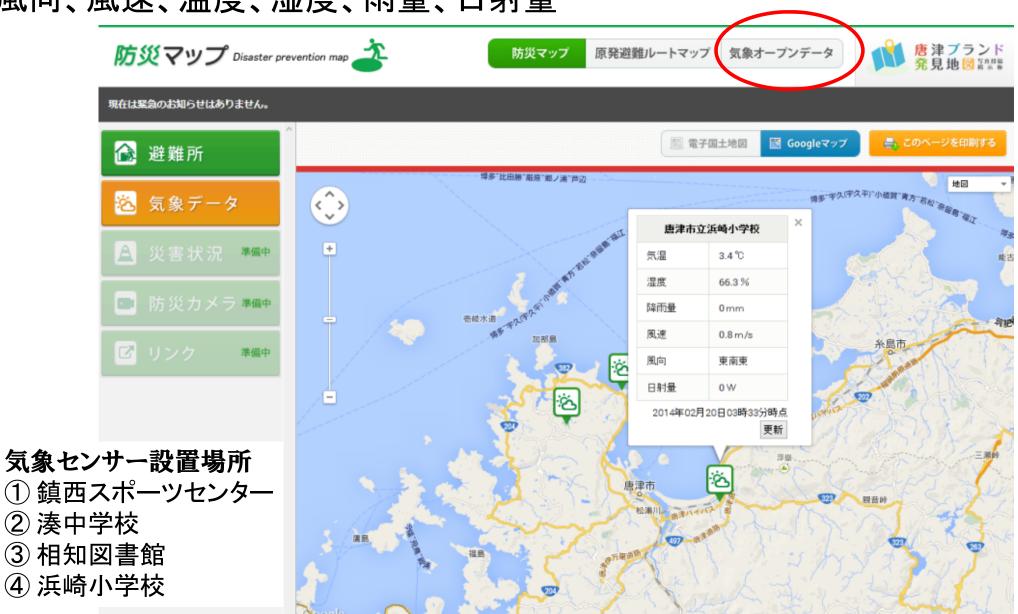






④ 気象データ配信

風向、風速、温度、湿度、雨量、日射量



地図データ ©2014 Google, ZENRIN 利用規約



気象データをオープンデータに



ウェブサイトから CSVファイルとしてダウンロード

心 気象オ	ープンデータ	Þ	防災マップ	原発避難ルートマ
	気象データ表示	データダウンロード		
	データの取得は、以下	の二通りです。		
	1.日時、期間を指定	Eして、CSVファイルとし	,てダウンロード。	
	データは、毎時0分毎に、 データ内容は、以下のとお	過去1分間の計測値です。つまり らり。)、24レコード/日。	
	観測地点	鎮西スポーツ	センター 🔻	
	期間	2015-11-02	~ 2015-11-02	
	検索			



③ ⑤ ビッグデータ分析の試み

唐津ブランド発見地図のウェブサイトまたはスマホアプリ「唐ワンチェック」で、唐ワンカード(番号)とメールアドレスを紐付け。



会員登録



行動センサー として利用

A 電子スタンプラリー

(観光施設など 20カ所に設置)



スタンプ3つでプレゼント応募

<u>B 協賛店でチェックイン・サービス</u>

(協賛店 22店舗)



10回チェックでコーヒーサービスなど

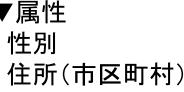


レコメンド情報の作成

防災メールを転送型で配信

会員Aさん

▼属性 性別





レコメンドメール配信



(唐津ブランド発見地図)



- ①スポットページの閲覧
- ③スタンプラリーへの参加
- ②スポットに対する投稿、評価
- 4チェックイン・サービスの利用

属性と①~④のログ(行動ログ)を収集





サーバー

属性データ、行動ログを整理分類







【おすすめスポットデータを算出】



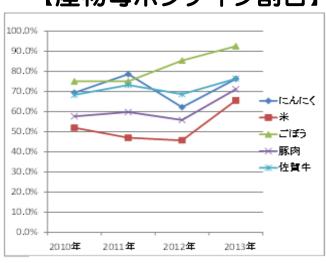


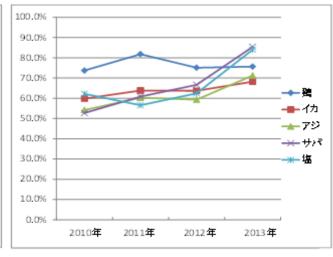
テキストマイニング

ブログ記事・データ分析

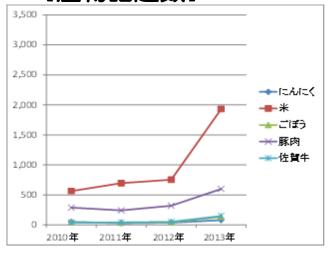
○ 評判推移状況抽出(例)

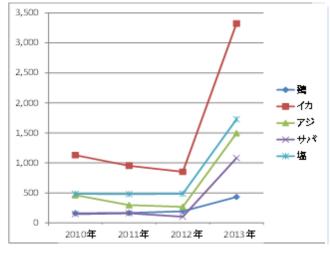
【産物毎ポジティブ割合】





【産物話題数】





例えば・・・

「ごぼう」は、ポジティブ割合 が高い(評判がいい)が、話 題数が少ない。



【仮定】

「ごぼう」のPRに力を入れ れば、大きな効果が出るの ではないか。

新たな特産品候補を 地域資源の中から発掘



テキストマイニング

他地域比較





商品開発等のヒントに。

開発・改良した特産品の評判や販売促進活動 の効果等、考察の有効な支援ツール

アジの・・・

唐津エリア	別府湾エリア
開く	南蛮
活きる	たたき
ひらく	握り
焼き魚	定食
焼き切る	琉球
すり身	鰞
ごま	酢の物

イカの・・・

唐津エリア	別府湾エリア
活きる	名産
コース	ブーム
甘い	串
ワタ	焼く
鉄板	メンチ
ソテー	つみれ
奈良漬け	呼子



⑥サルの位置情報配信

これまで・・・

- ▶ 調査員が現地でサルの位置を確認
- > 調査員が白地図上にプロット
- > 有害鳥獣対策室と電話連絡
- > 有害鳥獣対策室も同じ縮尺の白地図 を見ながら、口頭でのやり取りによ り位置をプロット
- ▶ プロットした位置を文章化
- ▶ 登録している農家へメール配信

煩雑かつ時間がかかる業務





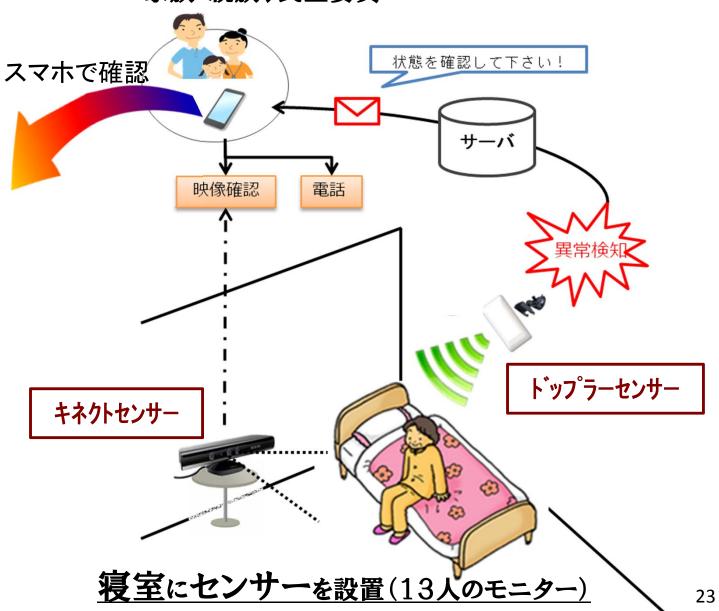
⑦ 高齢者支援

11:24

独居高齢者向け見守りサービス

家族·親族、民生委員



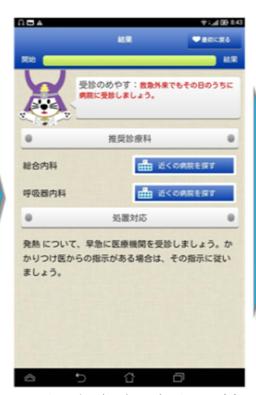




健康管理・健康相談サービス (My Doctorアプリをインストールしたタブレット端末を配置)



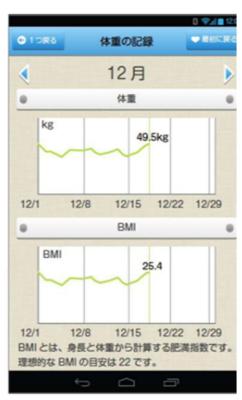
アプリ上で質問回答 (問診型) ▲



病院受診推奨時期等 表示



佐賀県「99さがネット」 のデータベースと連動



健康データ管理画面

コールセンターで操作指導

災害時も、見守り者が高齢者と素早くコミュニケーションできる。



民間による事業化

- 見守り者へのアンケートで、満足度 72.0%
 -) 高齢者へのアンケートで、ご家族とのコミュニケーションが 増えたと回答した方が 77.0%

デジタル機器の設置が、 結果的にアナログのコミュニケーションを増やすことに!

事業化に向けた課題(モニター高齢者の率直な意見等)

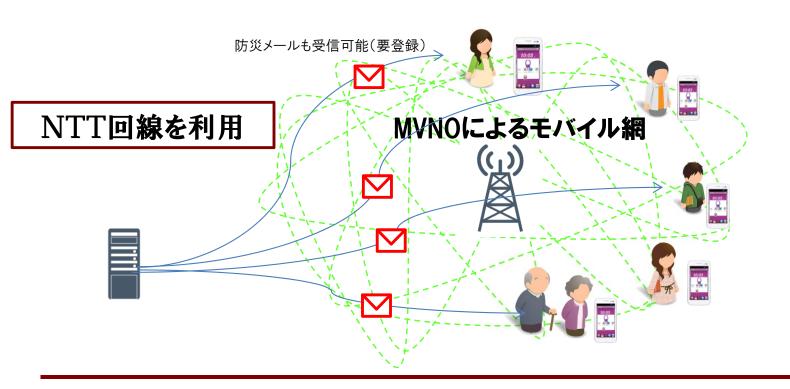
- ◆システム自体の簡素化(機器が多く、電源もあちらこちらに多く必要)
- ◆ 見守りというより、監視されている感じがする。
- ◆センサーを設置している寝室以外で何かあった場合に、今のシステムでは対応できない。
- ◆ 見守りシステムの異常判定精度の向上
- ◆ 医療機関との連携



⑧ 唐津スマホ事業

実証事業期間中、無料で使えるスマートフォンを唐津向けにカスタマイズして配布。

- ●実証事業アプリや防災地図等は通常より高速化し、"地域MVNO"だからできる帯域に設計
- ●期間終了後は、3キャリア以外のMVNO認知向上/低価格通信という概念を普及



唐津スマホ 50台配布

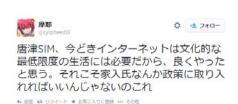


唐津SIM 250枚配布













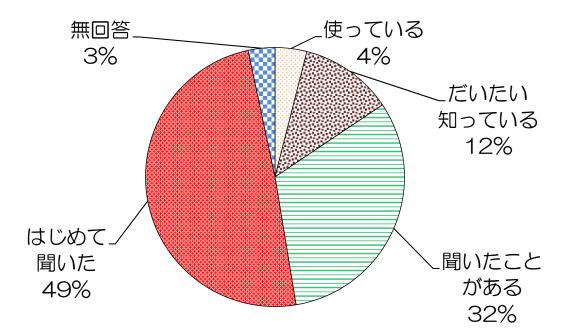


『スマホにすると高くなる?!

- 通信接続率 69.3% 7割の方が「低価格」通信を実感。
- 利用者へのアンケートで、満足度 67.7%

低速×低価格という"ちょうどよい"スマートフォン体験

MVNO通信サービスの認知度 (唐津市民対象アンケート)



MVNOサービスの認知不足



※ スマートフォンの可能性



【当初事業費】

平成24年度総務省補正予算として実施した事業費 約1億300万円

【事業の継続】

唐津スマホ事業

⇒ 唐津スマホとしては終了 フリービット(株)が格安スマホ事業を展開

高齢者支援

⇒ フリービット(株)が事業化に向けて取組み中

唐津ブランド発見地図、防災マップ、サル位置情報配信など

⇒ 唐津市が引き続き検証事業を実施

【まとめ】

ICTの進化・変化のスピードは著しく、地方自治体として事業の組み立て段階から民間事業者と手を組むこと自体は有効だと考えられる。一方で、地方自治体が主体的にシステムの維持管理をしていくことは課題も多い。また、多機能で便利なシステムだから普及するということでもない。ICTが全てではなく、目的とする事業効果の一部を担う技術として捉えることが重要なのではないか。

ご清聴ありがとうございました。



ぜひ、唐津へお越しください。